

2025 年 3 月 24 日
西日本旅客鉄道株式会社
信楽高原鐵道株式会社
伊賀鐵道株式会社

「(ICOCA で GO)お茶と忍びの里まるごと満喫パス」を
「KANSAI MaaS」にて発売いたします！

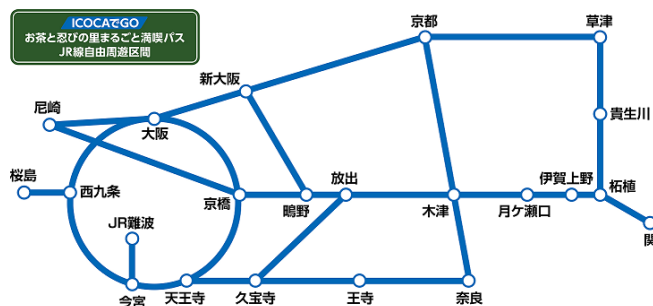
西日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR 西日本」)、信楽高原鐵道株式会社(以下、「信楽高原鐵道」)、伊賀鐵道株式会社(以下、「伊賀鐵道」)では、草津線沿線・関西本線沿線を周遊いただける「ICOCA で GO)お茶と忍びの里まるごと満喫パス」を広域型 MaaS アプリ「KANSAI MaaS」にて発売いたします。

JR 線自由周遊区間のご利用と「信楽高原鐵道（貴生川～信楽）1 往復券」、「伊賀鐵道（伊賀上野～上野市）1 往復券」、「道の駅『お茶の京都みなみやましろ村』 500 円分のお買い物券（ティーバッグ付）」、「伊賀流忍者博物館入館券(手裏剣打ち体験付)」がセットになった「(ICOCA で GO)お茶と忍びの里まるごと満喫パス」をぜひご利用いただき、歴史と文化を満喫する旅にお出かけください。

- (1) 発売期間：2025 年 4 月 1 日(火)～2025 年 10 月 31 日(金)
※ご利用日の 1 か月前の 10 時から利用開始日当日 15 時まで発売（発売期間内に限る）
- (2) 利用期間：2025 年 4 月 1 日(火)～2025 年 10 月 31 日(金)の指定した 1 日のみ有効
- (3) 価 格：おとな 4,000 円（1 名様あたり、税込）※こども用の設定はありません。
- (4) 商品概要：以下の 5 つがセットになった商品です。
- ①JR 線自由周遊区間のご利用
 - ②信楽高原鐵道（貴生川～信楽）1 往復券
 - ③伊賀鐵道（伊賀上野～上野市）1 往復券
 - ④道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」500 円分のお買い物券（ティーバッグ付）
 - ⑤伊賀流忍者博物館入館券(手裏剣打ち体験付)

①JR 線自由周遊區間

※お支払いいただいた運賃は、翌月末に全額 WESTER ポイント（チャージ専用）で還元します



- ・JR線のご利用には、事前に「KANSAI MaaS」に登録したICOCA（「SMART ICOCA」、
「モバイルICOCA／Apple PayのICOCA」含む）が必要となります。併せて、ご利用前に
JR西日本の券売機などでWESTERポイント（チャージ専用）サービスの利用登録の完了
も必要です。
 - ・JR線をご利用の際は登録済みのICOCAに事前にチャージいただき、自動改札機をお通り
ください。ご利用ごとに自動改札機にてICOCAから運賃をお支払いいただきます。
 - ・ご利用月の翌月末に、JR線自由周遊区間内をICOCAで利用した運賃をWESTERポイント
（チャージ専用）でお返しします。
- ※「ICOCA」「モバイルICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
※Apple、Apple PayはApple Inc.の登録商標です。

- ②信楽高原鐵道（貴生川～信楽）1往復券
信楽高原鐵道の駅係員または運転士に片道ずつ専用の
チケット画面を提示してご利用ください。



▲信楽高原鐵道



▲伊賀鐵道

- ③伊賀鐵道（伊賀上野～上野市）1往復券
伊賀鐵道の駅係員または運転士に片道ずつ専用の
チケット画面を提示してご利用ください。

- ④道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」500円分のお買い物券（ティーバッグ付）
物販用のレジにてチケット画面を提示してご利用ください。
※食堂、フードコートは利用不可

道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」▶



- ⑤伊賀流忍者博物館入館券（手裏剣打ち体験付）
伊賀流忍者博物館内の「入館券売り場」にてチケット画面を提示してご利用ください。



伊賀流忍者博物館▶

（5）ご利用方法：

- ・「KANSAI MaaS」でのみ発売（アプリまたはWEB）します。
- ・購入には「KANSAI MaaS」の会員登録、クレジットカードでのお支払いが必要です。
- ・購入の際は「KANSAI MaaS」紹介サイトをご確認ください。

<https://www.kansai-maas.jp/lp/>

※駅の券売機・みどりの窓口で発売はございません。

KANSAI MaaS



（参考）【「KANSAI MaaS」とは】

国内初の鉄道事業者連携による広域型MaaSアプリで、関西に主要路線を持つ鉄道7社（大阪市高速電気軌道株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、南海電気鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、阪神電気鉄道株式会社）を運営主体とする「関西MaaS協議会」が提供しています。

主に関西地域におけるマルチモーダルでの乗換経路検索、電子チケットサービス、レジャー・宿泊施設・モデルコース等の観光関連情報の各サービスに加え、駅構内図や列車走行位置情報への連携など鉄道7社ならではの情報サービスも併せてワンストップで提供しており、スマートフォンでご利用いただけます。



<アプリのダウンロードはこちら>

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に11番に
貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

